

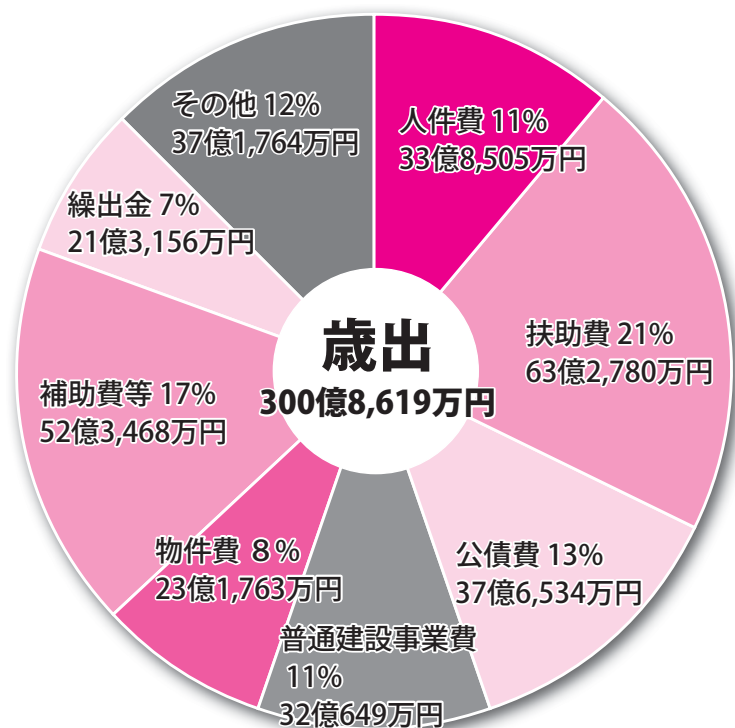
用語の説明

歳入
 市税▶市民税や固定資産税など、皆さんに納めていただいた税金
 繰入金▶基金を取り崩したお金
 地方交付税▶人口や財政状況に応じて、国から交付されたお金
 国・県支出金▶特定の工事や事業のために国や県から交付されたお金
 地方譲与税・各種交付金▶国税として徴収された特定の税金（地方揮発油税など）から市に割り当てられたお金など
 自主財源▶市税など市が自主的に確保できた収入
 依存財源▶国や県の意思で交付されたり、割り当てられたりした収入

歳出
 扶助費▶生活保護や児童扶養手当、障害者への支援などに使われたお金
 公債費▶市が借り入れたお金の返済に使われたお金
 物件費▶市の仕事に必要な消耗品、備品、光熱水費などに使われたお金
 補助費等▶各種団体などへの負担金や、企業会計への補助などに使われたお金
 繰出金▶特別会計の事務費などの補助に使われたお金

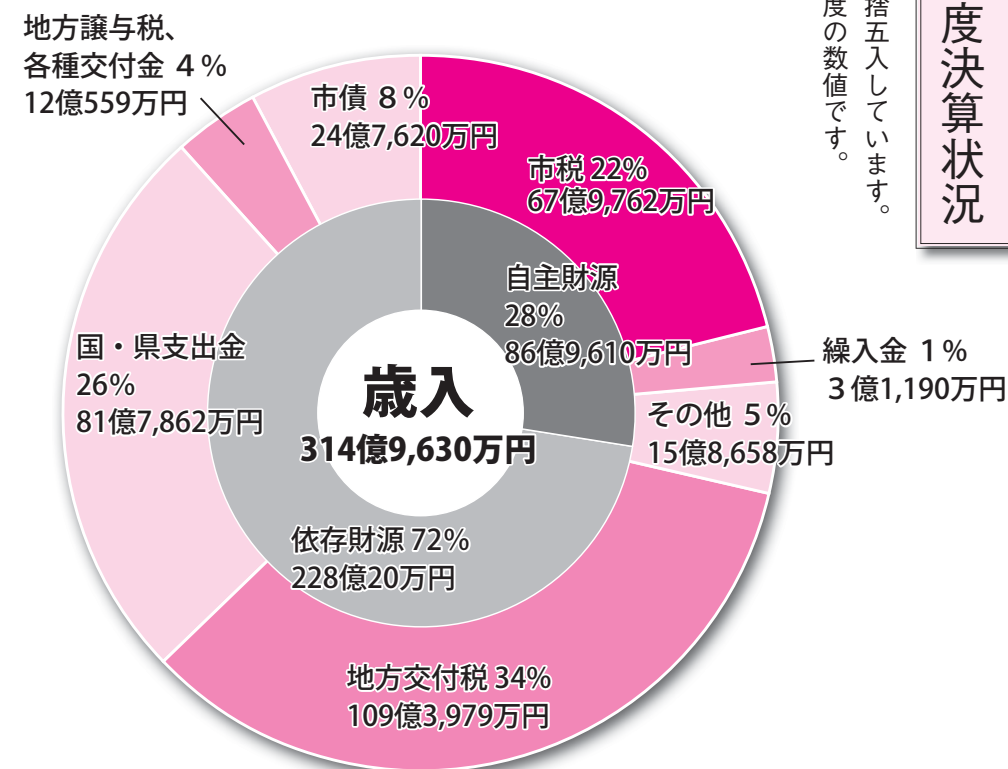
歳出 300億8,619万円
 (294億2,005万円)

市債残高 320億8,833万円 (329億1,029万円)



歳入 314億9,630万円
 (308億6,403万円)

基金残高 113億418万円 (88億3,381万円)



※1万円未満は四捨五入しています。
 ()内は前年度の数値です。

平成25年度決算状況

市では、財政の運営状況や各会計の予算執行状況を年2回、公表しています。今号では、平成25年度決算状況および平成26年9月30日現在の平成26年度予算執行状況をお知らせします。

国策課財政課 財政係 ☎ 6713

市の財政状況をお知らせします

家計簿に例えると

平成25年度の一般会計決算を日本の1世帯当たりの平均所得537万円の家計簿に例えると次のようになります。(厚生労働省「平成25年国民生活基礎調査」参考)

収入内訳		537万円	支出内訳		513万円
給料	市税	118万円	食費	人件費	58万円
パート収入	使用料、手数料など	11万円	光熱水費	物件費	40万円
親からの援助	地方交付税、国・県支出金など	344万円	医療費	扶助費	108万円
借金	市債	43万円	仕送り	補助費等、繰出金	125万円
預金引出	繰入金	5万円	家の改築など	普通建設事業費	55万円
その他	財産収入、寄附金など	16万円	借金の返済	公債費	64万円
			その他	維持補修費、出資金など	63万円
預金残高	基金残高	193万円	借金残高	市債残高	547万円

収入では、給料（市税）とパート収入（使用料など）を合わせても収入全体の3割に満たず、7割を親からの援助（地方交付税、国・県支出金など）が占めています。

支出では、仕送り（補助費等）や医療費（扶助費）、借金の返済（公債費）で支出全体の6割を占めています。そのため、家の改築など（普通建設事業費）を抑えるなどしてやりくりをしています。

また、年収（537万円）を上回る借金（547万円）が残っています。



平成25年度決算の市税と歳出を市民1人当たり、1世帯当たりになると



市税
 市民1人当たり… 10万6,019円 (10万1,802円)
 1世帯当たり… 25万1,904円 (24万4,493円)

歳出
 市民1人当たり… 46万9,239円 (45万5,962円)
 1世帯当たり… 111万4,923円 (109万5,066円)

平成26年3月31日現在の人口64,117人、世帯数26,985世帯で算出

公営企業会計

会計	収入	支出	市債残高
病院事業	収益的	76億1,781万円	139億8,270万円
	資本的	7億2,901万円	
水道事業	収益的	15億4,314万円	96億3,334万円
	資本的	7億4,788万円	
下水道事業	収益的	20億2,247万円	227億9,155万円
	資本的	10億4,130万円	

※収益的とは運営面にかかるもの、資本的とは設備面にかかるものです。

特別会計

会計	歳入	歳出
国民健康保険事業	78億9,766万円	76億4,157万円
地方卸売市場事業	3,654万円	2,122万円
後期高齢者医療	5億6,683万円	5億5,440万円
介護保険事業	61億2,891万円	59億7,504万円
温泉事業	2,410万円	2,405万円